

# 学校支援

平成30年11月30日 NO. 8

発行:北広島市学校支援地域本部  
 連絡先:北広島市教育委員会社会教育課内  
 TEL 372-3311(内線 4847)  
 学校支援コーディネーター  
 伊藤 登喜子 小西 稔



北の台小学校

## 昔の遊び

～おじいちゃん、おばあちゃん、上手だね!～



東部小学校



11月9日、北の台小学校体育館で、1年生2学級を対象に、地域の老人クラブ、町内会、民生委員など学校支援ボランティア16名が参加して、生活科の授業で「昔の遊び」が行われました。遊びは、「羽子板、あやとり、だるま落とし、こま、お手玉、竹割、おはじき、けん玉、たけとんぼ」の9種類。子供たちは、お年寄りから手取り、足取り?で教えてもらい、楽しく遊びに興じていました。また、「子どもたちから元気、パワーをもらい、楽しい時間を過ごすことができた」との声も聞かれました。

11月20日、東部小学校体育館で1年生2学級を対象に町内会、民生委員、地区福祉委員会など学校支援ボランティア14名が参加して「昔の遊び」が行われました。



## 箏・尺八の授業

～地域の方から教えていただきました!～



10月31日、西部小学校6年生で、3日間にわたり、地域にお住いの講師7名による箏、尺八の授業が行われました。1日目、2日目は箏・尺八の体験学習、3日目は、箏、尺八の鑑賞の授業を行いました。特に、3日目は、講師による「ソーラン節」「ふるさと」「さくら」の演奏を聴きました。最後は、講師による箏と尺八の演奏による「紙芝居～かぐや姫」が披露されました。子供たちは、美しい音色を聴きながら、紙芝居に見入っていました。とても楽しい時間を過ごしました。





## 福祉学習



～病気や障がいのある人、高齢者への理解を深めよう！～

西の里小学校～手話体験

双葉小～なりきり体験

大曲小～高齢者疑似体験



11月8日、西の里小学校5年生で、講師2名による手話体験授業が行われました。「好きな科目は何ですか」「嫌いな科目は何ですか」「嫌いな動物は」等講師とこれまで習ったことの復習を中心に授業が行われました。児童達は真剣に取り組んでいました。

11月12日、双葉小学校4年生12名が、北広島駅で車いす体験をしました。駅構内にある身障者用のエベレーターや券売機の使用の仕方や駅長さんにホームに案内していただきました。11月15日、大曲小学校4年生で「高齢者疑似体験」の学習が行われました。北広島市社会福祉協議会の職員が講師となり、「疑似体験」を通して、普段私たちが当たり前に行っている動きに「あれ？やりにくいな？」「あれ、ちょっと困ったな」という感覚を、体で感じてみることにしました。大事なことは、無理に頑張らないこと。その不安定感をそのまま受け入れることの大切さを学びました。11月20、21日には、大曲東小学校でも実施されました。

## 箏の授業

～前号に引き続き、市内中学校箏の授業の様子です。～

西部中 11月1日 1年生

大曲中 10月23日 1年生



講師の指示に集中



教頭先生が授業に参加

西の里中 11月20日 1年生

東部中 11月20日 2年生



講師演奏による鑑賞



授業は段段式音楽室で